

## (2024年度 第08回) さくら山王自治会 役員会議事録

開催日時：2024年11月16日 13:00~15:10

場所：山王集会所

参加：23名 欠席：1名

### 【総務部挨拶】

ただいまから役員会議を開催いたします。本日役員定数24名に対し、23名出席1名欠席と3分の2を上回っておりますので、今回は成立します。議事進行は会長にお願いしたいと思います。

## 1. 会長案件

### 1.1 自治会運営委員会の検討について

#### 《提案》

現行の自治会運営は班長をベースとした体制であり、班長から選出された役員で構成される役員会が執行部、班長会が議決機関として機能している。毎年班長と役員が総入れ替えになる体制を採用している。この制度は40年以上続いており、見直しのタイミングに来ている。現行の運営体制には継続性の欠如の他、会員の高齢化、班長の役割負担の問題など、以下のような課題が毎年浮上しているため、議論を深めたい。

#### ■自治会運営の課題

- ・継続性の欠如：班長が毎年改選される輪番制では、ノウハウの蓄積や継続的な活動が難しい。
- ・専門性の担保：会計など特定の分野では経験や専門性が必要だが、1年で交代すると引き継ぎが難しい。
- ・班長への負荷：班長の負担が大きく、班長を敬遠する自治会員が増加。
- ・班長の高齢化：担い手不足が進行し、班長や役員の選出が年々困難になっている。役割をこなせないケースが増え、自治会の退会者も増加。

#### ■議論

(意見) 専門性、やる気のある現班長以外の自治会員から「やりたい」「得意」「学びたい」という意思を持つ人を公募し、サポーターとして各部に協力してもらおう。特に専門性やスキルが求められる業務(例: 会計、IT 関連)は、経験や意欲のある人に役割を任せる。

(意見) 時間の都合上、このような問題を1年限りの執行部で決めることは厳しい。多年度にわたって議論ができる、検討委員会を設立するのはどうか。

(会長) 検討委員会の立ち上げについては、会長ができる。班長以外の会員にも検討委員会に入ってもらい、期間を定めて自治会の運営制度に関する提言をいただく良い案だと思う。

(意見) 改選をやめて、固定の人材で運営事務局を作り、そこで運営するというのを検討するのにか。

(会長) 自治会運営制度へのアプローチはいろいろある。毎年、班長が変わることが運営する上で問題であるという意見は毎回出てくる。改善策として事務局の設立や実務のサポーター募集などの案がある。このような内容について議論を始めたい。

(意見) それはボランティアか。

(会長) 山王自治会では職員を雇う金銭的な余裕はない。

(意見) みんなが班長をやりたくない。これが一番の問題である。班長の役割としては、回覧物の

対応、自治会会費の集金など誰でもできる内容が望ましい。自治会の運営はなるべく経験者や委員会によって実施していただく。今までできなかった理由の一つとして音頭取りがなかった。

(意見) 高齢化が進み、年だから班長の役割を担えないため退会する、そういう状況に山王地区はある。

(会長) 自治会運営の全部を全班長 53 名で実施しているから、無理が生じている。班長は連絡役を担ってもらい、地区の代表でもあるため班長会の決議には参加していただく。運営については事務局が担うのはどうか。

(意見) 班長の負担は低減されてよいかと思うが、専任になる方は 4 年、5 年も担うとなるとやってくれる方はいるのか。

(会長) ボランティアにはなるが、例えば、夏祭り実行委員会の方々は熱意をもって取り組んでいただけだ。押しつけではなく、山王地区には会員が 1000 世帯もいるため熱意を持った方はいるかと思う。また、運営にはお金を扱うこともあるためガバナンスはしっかりやっていく必要はある。

### 《提案された対策案》

#### ■自治会運営検討委員会の設置

- ・ 現行の運営体制の見直しと改善案策定を目的に、検討委員会を設置。
- ・ 委員会メンバーには、班長以外の自治会員も参加可能とする。
- ・ 委員会で具体的な運営改革案を検討。
- ・ 現行の班長改選制を補完・修正する形で提案を作成。
- ・ 継続的に活動し、次年度の執行部に引き継ぎをする。

#### ■自治会運営委員会での検討案

- ・ 役員会の役割を再定義し、役員会を事務局的な役割に特化させ、班長会の議決に基づいて執行を進める。
- ・ 自治会運営をサポートするグループを設立し、活動の中心をそこに移す。メンバーはボランティアで構成し、自治会員から募集。
- ・ 長期的な活動を担う専門組織（例：事務局やボランティアグループ）を設け、運営を分担。事務局が 3～5 年のスパンで自治会の統括運営を行う。
- ・ 経験者や専門的な知識を持つ自治会員を募り、運営を委員会方式で行う。
- ・ 委員会メンバーが自治会の実務や行事を統括し、班長の負担を軽減。
- ・ 委員会が行事や運営計画を担い、班長会や役員会を支援。
- ・ 自治会全体の方向性や課題を検討し、実行可能な提案を行う。

#### ■班長の役割簡略化

- ・ 班長改選制の見直しをして、任期を延長し継続性を確保するか。もしくは、一部の役割を事務局やボランティアに分散させる方法が考えられる。
- ・ 班長は負荷が軽い業務（例：会費徴収、回覧物の配布）に専念。
- ・ 班長負担の軽減により自治会参加のハードルを下げ、引き受けを拒否する問題の解消を目指す。

#### ■課題

- ・ 専門組織のメンバーをどう集めるのか。
- ・ 委員会の具体的な運営方法や役割分担。
- ・ 班長の役割簡略化に伴う新たな問題の発生可能性。

## 《まとめ》

- ・会長が正式に自治会運営検討委員会の設立を実施。
- ・文書にて検討委員会を設立したことを周知し、議論への参加を促進。
- ・次年度への執行部へ引継ぎをし、議論を継続させる。

## 2. 各部報告

### 2.1 防災部

#### 《報告》

- ・防災訓練の総括では参加人数は未集計。
- ・AED 訓練で多くの質問があり、有意義であった。

#### 《依頼》

- ・次回の訓練案の報告、今回の防災訓練の詳細報告。

### 2.2 環境部

#### 《報告》

- ・第3回全戸一斉清掃を12月1日に実施予定。
- ・前回と同じエリアで活動予定。

### 2.3 防犯部

#### 《報告》

- ・防犯パトロールの月3回から月2回への見直しを提案。
- ・山防会との合同パトロールが人員不足で中止。
- ・佐倉警察署との夜間合同パトロールを2ヶ月に1回実施予定。
- ・メンバー表に変更があり、更新版を配布。

### 2.4 福祉部

#### 《報告》

- ・0円バザーを11月24日、10時から13時まで。山王小学校体育館で開催。
- ・スタッフ人数は、17名を予定（確保は確認中）。
- ・スタッフの役割は、受付、会場の見回り、駐車場案内、車の誘導、呼び込み。
- ・集合時間は、準備時間を考慮して8時30分集合とする。なお小学校は8時に開く予定。
- ・準備内容は、体育館にビニールシートを敷き、店舗用スペースと休憩スペースを用意。靴は脱いでビニール袋に入れて移動する。
- ・レジャーシート、トイレトペーパーなどの備品を行事部長と施設部長に依頼。
- ・昼食は各自準備。

#### 《会長依頼》

- ・スタッフ確保を急ぐこと。17名で対応予定。
- ・班長会で追加募集を呼びかけ、参加者リストの作成を進めること。
- ・車で来場する参加者の誘導が必要。昨年は500人来場。今年も誘導の重要性が高い。学校の正門付近での案内を含め、誘導担当を決定する。昼までの運営を目処に準備と誘導を計画すること。
- ・サークルスクエアを活用し、早めに時間割や段取りを通知すること。

### ■0円バザー運営概略スケジュール

- ・ 8:30 集合: 体育館の区割りやブルーシートの設置を行う。
- ・ 9:00 出店者搬入: 体育館裏口から搬入開始。スペース区割りを事前に決定。
- ・ 10:00 イベント開始。
- ・ 13:00 イベント終了。撤収作業開始。

### ■0円バザー運営準備段取り

- ・ 駐車場対応: 車はプールサイドから入場させ、グラウンドへ誘導。
- ・ 伊藤クリニック横の道路工事が予定されており、市役所から業者へ工事日の調整を依頼済み。道路工事による影響は当日確認し対応する。
- ・ 体育館内の設営と駐車場誘導を同時進行で実施。

## 2.5 総務部

### 《報告》

#### ■入退会報告

- ・ 入退会状況: 1 世帯が退会。退会理由は引っ越し。

#### ■回覧および配布物

- ・ 次年度の新班長名簿依頼用紙が封筒に同封。
- ・ 全戸配布資料、「みんなの音楽会」の案内が含まれており、掲示板にも掲示済み。
- ・ 後期自治会会費集金袋。詳細は会計部から説明予定。
- ・ 全戸一斉清掃案内。
- ・ 防犯パトロール担当変更案内。

#### ■19班、20班 班統合について

- ・ 会員数が少ないため 19 班と 20 班を統合し、来年度から新 19 班として運用（20 班は消滅）。  
（19 班: 11 名、20 班: 11 名 → 合計 22 名）。
- ・ 新班長は 19 班から調整して決定。
- ・ 班統合の経緯を記載した総会の議案書を作成中。

#### ■行事部部員定数削減

- ・ 現状は行事部 12 名構成。
- ・ 班統合により、班長数が 1 名削減されるため、行事部の部員を 11 名体制に変更。
- ・ 削減理由は、夏祭りの業務は班長全体の協力で対応可能であり、夏祭り実行委員会など外部協力団体との連携も可能なため。

### 《会長コメント》

- ・ 班統合と行事部 1 名削減の方針を役員会で承認。
- ・ 頭数調整と外部協力の活用を通じ、自治会全体で効率よく活動を推進。今後、班長会で報告し、次年度の準備を進める。

### 2.5.1 次年度 新班長改選について

#### ■新班長登録用紙の配付

- ・ 新班長登録用紙は新班長の名簿作成、希望部署や役員配属の調整に利用する。
- ・ 用紙下段の 3 項目にある”お任せ”の欄は、混乱を避けるために斜線で削除すること。希望が無い場合は未記入で新班長に補足説明すること。

・新班長へは登録用紙を手渡しにて渡す。その際、登録用紙への記入方法説明のほか、QRコードからの web での登録も依頼すること。前執行部でも同様の方式を採用しており、事務処理の効率化のため両方の提出をお願いしたい。なお、登録用紙への記入は必須とする。

・用紙を手渡しする際には、”それぞれ部に分かれて活動するので、事前に希望する部、もしくは役職があれば、ぜひこのチェックマークを入れてください。どの部でも構わないのであれば、何も記載しないでください。”との補足をする。

・12月20日までに現班長が回収し、12月21日の班長会で総務部へ提出すること。

### ■新班長の所属部署配属決め

・班長登録用紙に記入された希望部署を集計し、定員内であれば配属が決定。定員オーバーである場合は抽選となる。抽選方法はこれから検討する。

・新班長の招集日は、2月8日土曜日 15:00。この日に所属部署、役職を決める。招集案内の書面は1月18日に配布する予定。

・新班長の所属部署および役職は、総会の5号議案として準備を進める。

・3月21日金曜日までに引継ぎをおこなうこと。

### ■質疑応答

(質問) 班長登録用紙のQRコードで表示される web サイトはどこに接続されるのか。個人情報を入力するので、不明なサイトには入力をしたくないのでは。

(会長) タイトルに新班長しか書かれていないので、わかりやすい表記にしていきたい。また、今日この登録用紙を持ち帰ったら配布して設定されてしまいますので、早めの修正をお願いしたい。

(総務) Google フォームに接続する。わかりやすいように、” さくら山王自治会 新班長登録” とタイトルを入れるように修正をする。

(質問) 登録用紙の電話番号は自宅もしくは携帯となっているがどちらでもいいのか。

(会長) 緊急連絡網に使用するため、連絡の取れる電話番号の記入をお願いしたい。

(質問) お任せを選んだ人はどうなるのか。

(意見) 定員割れをしている部署に配属もしくは抽選で所属部署を決める。

(会長) 人数がぴったり合っていれば、その部は確定なのか。

(総務) 確定とする。

(意見) 副会長や部長を希望する項目があるが、本当に希望する人はいるのか。

(総務) いる可能性がある。班長登録用紙から名簿を作成し、会長、副会長の候補3名を現会長に推薦してもらい、その中から話し合いで会長、副会長を選ぶ方がベターと思う。

(会長) それは新執行部が決めることであるので、そこまで決める必要はない。

(質問) 各部署の定員を記載した方がよいのでは。

(総務) 特定の部へ希望者が偏るのを避けるために記載していない。

(質問) 役員や部を決める前に、役員や各部がどのような仕事をしているのかを説明しないのか。

(総務) 紙面の都合上、説明は省いている。

(会長) ”お任せ”の欄を削除するのがよいのでは。基本的に次の執行部は新しい班長の中で話し合って決める。希望する部へ集まり、定員オーバーならそこでじゃんけんや話し合いで定員内に収まるように決める。部長もその中で決める。そのように決めており、ある意味公平である。コロナ禍では人が集まることができず、今回の登録用紙のようなアンケート方式で決めてきた。

- (総務) お任せを入れた意図は、希望する部署がない場合の選択肢として入れていた。希望する部署がない場合は丸をつけなければよいので、お任せの欄を斜線で削除をお願いしたい。
- (質問) 班長はやるが、部会には参加したくない。という方にはどう説明すればいいか。
- (意見) 班長は自治会運営の基盤を支える役割であり、全く活動しないのでは班長の意義を損なう。
- (会長) 班長はエリアの世話役であるので色々な情報伝達をすることは理解いただいていると思う。月1回の班長会にも出席していただけないと、資料の配付、世話役ができない。班長はやるけど、世話役はやらない、配布資料を回さないととなると問題である。その方に、事情があるのであれば、その方以外をその班で選んでいただかないと、世話役という一番重要なことができない。まずは、介護などで時間が取れないなどの事情があるなどを確認する。他の班長との合意を得た上で、負担の少ない部署を選べるような配慮も可能である。自治会活動は地域コミュニティを良くし、住民が協力して街を盛り上げることを目的としている。輪番制での班長選出において「無理やりやらせる」形になると、自治会を辞めるといった問題が発生するため配慮が必要である。

## 2.5.2 総会に向けた活動概略説明

### ■総会日程

- ・総会予定日: 4月12日(山王小学校体育館)
- ・総会関連資料は2月～3月に最終調整。
- ・議案内容(現時点の計画)
  - 1号議案: 活動報告。
  - 2号議案: 会計報告。
  - 3号議案: 2025年度活動案。
  - 4号議案: 2025年度予算案。
  - 5号議案: 2025年度班長・役員選出。

### ■総会に向けた概略スケジュール

- ・12月20日: 各部の進捗確認。総会資料の素案を年内にできる範囲で進める。
- ・1月18日: 各部の進捗を再確認。
- ・2月15日: 決算書以外の各部の資料作成、最終確認の完了。
- ・3月初旬: 会計部が決算報告書を作成。3月中旬に臨時班長会で議案書と決算書を確認。総会資料の印刷はプリントパック社を利用予定。
- ・3月中旬～下旬: 議案書と総会通知を全戸配布。
- ・4月5日: 委任状・意見書の回収締め切り。
- ・4月12日: 定時総会を山王小学校体育館で開催。  
総会終了後、総会結果報告書を作成。次期執行部へ回覧資料として提供
- ・4月下旬: 新班長会議で次年度の活動を開始。

### ■各部へのお願い事項

- ・各部が統一したフォーマットで活動報告ができるように、ワード形式で会長が作成し共有する。
- ・報告の3つのポイントを押さえて記載すること。報告は議案書にまとめる
  - 活動方針: 今期の部の運営方針。
  - 実績報告: 実際に行った活動内容。
  - 継続課題: 次年度への引継ぎ事項と課題。

## ■次年度の活動案と予算案

- ・各部で次年度の活動計画を具体化し、必要な予算を概算で提示。
- ・各部で作成した予算案は会長に提出すること。
- ・総務部が活動案を集約し、総会で予算承認を得る。

## ■議案書

- ・各部の提出物を集め、総会資料を整える。各部は予算案や活動報告を早めに提出すること。
- ・内容の確認のため、臨時班長会の日程を調整する。
- ・2月末までに議案書を完成させ、印刷依頼。プリントパック社での印刷は約4～7日を見込む。
- ・4月12日の総会に向け、3月中旬（3月16日頃）までに議案書、委任状を配布。
- ・3月22日の班長会を待たずに、議案書と委任状は早めに回覧できるよう準備を進める。

## ■会計報告の準備

- ・決算フォーマットを共有し、仮決算を作成。
- ・会計部と役員会で共有し、最終決算作成の基礎を固める。
- ・3月初旬に決算書を完成させ、議案書に反映。

## ■質疑応答

（質問）新班長が届け出後に出席すべき会議や活動を箇条書きで資料を用意していただきたい。

（会長）役員会、班長会の日程を仮決めして資料作成を総務部にお願いしたい。次期執行部へ提案する。次期執行部が必要に応じて日程調整を行う。

（総務）承知した。次回班長会12月21日までに資料作成を進める。2月8日の抽選会、2月以降の班長会や臨時会議の日程。総会の準備と実施日（4月12日）。次年度班長会議の日程（仮決定）などを盛り込む予定。

（意見）活動計画、方針はどこまで決めるものなのか。

（会長）活動計画は具体的に記載した方がよい。課題解決のために次年度の執行部に提案し、それを総会で承認を得ることで、次年度の活動に責任を持たせる。

（意見）具体的な内容を議案書に書き、総会で活動計画が承認されると、次年度の執行部にはその計画を執行する責任が発生するのでは。具体的な内容を盛り込みすぎると、現場での柔軟性が損なわれ、齟齬が生じる可能性がある。課題の背景や実行手段が不確定な案件にたいしては抽象的な表現にとどめるべき。次年度の方向性を提示するにとどめ、総会承認後の執行方法は次年度の執行部の裁量に委ねたい。

（会長）議案書の中身の話であるため、議案の内容を確認するときに議論したい。

以上。

## 【次回開催予定】

役員会開催予定	12月21日	13:00～15:00
班長会開催予定	12月21日	15:30～16:30